

第3期

三津浜地区地域福祉活動計画

(2019年度～2023年度)

ふれ合いで、

笑顔あふれる、

三津の街



三津浜地区全域を写す（正面奥中央の小高い丘は興居島の小富士山、右奥は港山）

三津浜地区社会福祉協議会

(三津浜地区地域福祉活動計画策定委員会)



三津浜の氏神“厳島神社”（正岡子規はこの正面入り口付近で転んだと言われている）

第3期三津浜地区地域福祉活動計画策定にあたって

『ふれ合いで、笑顔あふれる、三津の街』

三津浜地区は高齢化率が36%（市全体27%）、14歳以下の人口が9%（市全体13%）と他地区に比べ少子高齢化が進んでおり、今後も急速に進むと予想されています。これ等に伴い過疎化や核家族化の進展、高齢世帯（約40%）の増加に伴う老々介護や独居者の増加、更にはコミュニケーションの希薄化に伴う孤立化、生活基盤の郊外化（スプロール現象）に伴う利便性の低下等種々の課題が生じており、これらに対応した地域福祉の向上のための施策も多種・多様化している状況です。

このような地域の状況に鑑み、第2期に続き第3期（平成31年度から5ヵ年）の地域福祉向上に向けた活動計画を策定することとしました。

まず、地区社協の加入団体の代表等20人で構成する策定委員会を立上げ、

地域カルテの作成、つまり三津浜地域の

○各種資源の状況 ○強みと弱み ○課題の抽出を行い、計画立案のためのデーターを抽出しました。

これに基づき、地域の状況を配慮しつつ

- (1) 地区社協の基盤整備
 - (2) 地域学習&ボランティア
 - (3) 在宅福祉・生きがい介護予防サービス
 - (4) 関係団体との協働（連携）
 - (5) 災害発生に備えて
- の5つを基本計画とし、

地域福祉の内容・目標の多様化を踏まえ、各種団体と連携・協働のもと

- 1) ふれあいの場を創設し、
- 2) コミュニケーションの強化を図り、
- 3) 全世代型福祉の向上を目指すこと

を念頭に実施計画を策定しました。

この実施計画を実行することにより、

赤ん坊から高齢者までがふれ合い
現役世代を含む全世代が参加した
地域福祉の向上が可能になると期待しているところであります。

これら計画を着実に実行するために、計画毎に担当団体(組織)を定め、年度毎に計画の進捗状況を確認する事としていますが、最も必要なことは、関係各位のご理解、ご指導のもと遂行することであると考えていますので、関係各位のより尚一層のご協力をお願い申し上げます。

おわりに、この計画策定にあたり、ご尽力頂いた松山市社会福祉協議会と一年間に渡り熱心に議論して頂いた策定委員の皆様には厚くお礼申し上げます。

平成31年3月

三津浜地区社会福祉協議会 会長 市川 淳 二

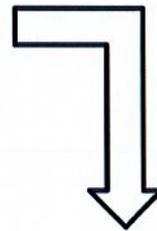
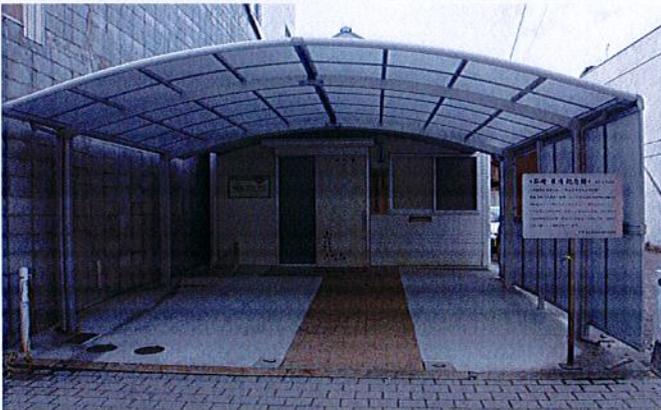
目次

1. 松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較……………P1
2. 三津浜地区の概要……………P2
3. 三津浜地区社会福祉協議会の取組……………P3
4. 第3期三津浜地区地域福祉活動計画……………P4～P6

《基本理念／基本計画(1)～(5)》

5. 第3期三津浜地区地域福祉計画策定委員会開催状況……………P7
6. 「三津浜地区地域福祉活動計画策定委員会」委員名簿……………P8
7. 地域のインフラ等紹介《三津浜地区全域総括表》……………P9
《三津浜地区町別個別表》……………P10～P15
《参考資料》……………P16～P17

石崎・兼清記念館（ふれあいサロン三津浜）《正面入り口》



石崎・兼清記念館の看板拡大

■石崎・兼清記念館の由来■ (看板記載内容)

この建物は石崎汽船会長石崎仙太郎氏の提唱により三津浜地区社会福祉協議会に福祉基金として寄託された資金をもとに建設されました。

その運営は三津住吉町に在住した兼清由起子氏の地域福祉向上を願う遺言による基金で行われており地域の交流の場として活用されています。

三津浜地区社会福祉協議会

■石崎・兼清記念館■ 2012年建設

この建物は石崎汽船(1862年文久2年創業)

会長石崎仙太郎氏の提唱により三津浜地区社会福祉協議会に福祉基金として寄託された資金をもとに建設されました。

その運営は三津住吉町に在住した兼清由紀子氏(1923～2004年)の地域福祉向上を願う遺言による基金で行われており地域の交流の場として活用されています。

三津浜地区社会福祉協議会

1 松山市における地域福祉に関する計画の連携と比較

地域福祉の推進を図るためには、下記の3計画が内容を一部共有したり、策定過程を共有する等、相互に連携し一体となって進めることが重要であり、互いに補完・補強しあう関係にあります。

【イメージ図】



【地域福祉に関する3計画の比較】

計画	地域福祉計画	地域福祉活動推進計画 (なもしプラン)	地域福祉活動計画
策定主体	松山市	松山市社協	三津浜地区社協
対象地域	松山市内	松山市内	地区内
実施期間	5年	5年	5年
基本目標 (基本理念)	「みんなで、支えあい、助けあい、暮らしてゆきたい、このまちで」	「地域発！ ふくしパワーで まちづくり」	『ふれ合いで、 笑顔あふれる、 三津の街』
計画の特徴	①住民の参加の促進 ②福祉サービスの健全な発達 ③福祉サービスの適切な利用推進 ④福祉の風土づくり の4項目を柱とした地域福祉に関する具体的な方策を計画的に展開する。	①住民の参加の促進 ②福祉サービスの健全な発達 ③福祉サービスの適切な利用推進 ④福祉の風土づくり ⑤社協活動・事業推進の基盤づくり の5項目を柱とし、住民の主体的参加を基本とした地域福祉に関する具体的な方策を計画的に展開する。地区社協の「地域福祉活動計画」及び松山市の「地域福祉計画」と連動し、地域福祉活動の展開を支援するとともに、市社協の発展・強化を図る。	①地区社協の基盤整備 ②福祉学習とボランティア(団体)の育成 ③在宅福祉・生きがい介護予防サービス ④関係団体との協働(連携) ⑤災害発生に備えて の5項目を基本とし、地域性を活かした事業を計画的に展開する。地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動をより計画的・具体的に進めるとともに、他団体との連携強化と地区社協の基盤強化を図る。また、新たに『災害発生に備えて』を計画に加え活動を展開する。

みつはま

面積：0.96km² 平成 31 年 2 月 1 日現在
人口：5,030 人 (高齢化率 35.6%)
世帯数：2,626 世帯



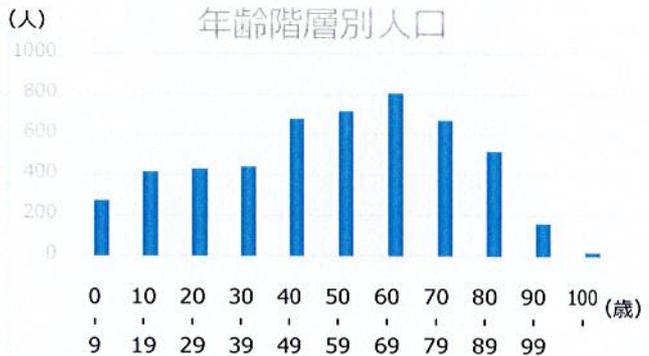
2. 三津浜地区概要

【地区の特色】

三津浜地区は、松山市の西部に位置し、南には松山空港、北端には松山市の海の玄関にあたる松山観光港を控えており、その中間部に位置する。また、朝市や海運と商業の町として栄え、地理的には海岸沿いで広い土地がないため昔から居住している人が多い。風物として、三津と港山を結ぶ「渡し船」があるなど古い情緒が残っており、最近では夏の花火大会として有名な地域である。

◇年齢階層別分布(数値で傾向を示す)◇

年齢範囲	三津浜地区	松山市全体
0-9 歳	5.6%(280 人)	8.4%(43,019 人)
10-19 歳	8.0%(400 人)	9.3%(47,562 人)
20-39 歳	17.0%(858 人)	21.3%(109,441 人)
40-64 歳	33.7%(1,697 人)	33.7%(172,776 人)
65 歳以上	35.6%(1,795 人)	27.3%(140,116 人)
合計	5,030 人	512,914 人



地域住民からみた地域の状況

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に便利 ・資金がある (各種団体に助成) 特に青少年健全育成に力を入れている ・社会資源が豊富(支所、警察署、消防署、図書館、教育機関、交通機関、スーパー、神社、お寺等) ・昔から海運と商業で栄えた町で豊富な経験 ・狭いエリアの中に生活の拠点 ・知識を有する多能な人材を輩出した地区である ・陸、海、空、公共交通機関のアクセスがよい ・旧 38 町毎に町内会があり各種活動を行っている ・下町の間関係が町に残り、住民同士の顔が分かる地域 ・各種団体の役員がリーダーとなって地区の活性化に努めている
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化と若い人の転入が少なく過疎化が深刻な問題 ・少子化で伝統行事が受け継がれていくか心配 ・気軽に利用できるスポーツ施設が少ない ・小学校の児童数の減少で (1~2 クラス) クラス対抗の競技ができなくなった ・地域のリーダーとして活動している人は高齢者が多く、一人が多くの役を引き受けて活動している ・新しいもの、よそ者を受け入れにくい土壌がある ・人心一新、若い人が力を発揮できる環境整備に取り組みないと組織の風通しが悪くなる
地域が抱える福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少 (過疎化の進行が松山市の市街地域では一番) ・少子高齢化が進行している ・高齢化に伴う人材不足 ・若きリーダーが育っておらず次世代へのバトンタッチが進んでいない ・空き家、空き店舗が増加している ・他団体との連携が十分ではない ・住民間のコミュニケーションの希薄化が進行している ・法律が壁となり、キメ細やかな福祉活動がその先へ進めない ・三津浜にあった古来伝統文化が伝承されず一部途絶え消滅状態にある

3. 三津浜地区社会福祉協議会の取組 ふれ合いで、笑顔あふれる、三津の街

〈拠点〉 松山市住吉2丁目5番25号 石崎・兼清館（ふれあいサロン三津浜内）

構成団体	地区民児協・公民館・子ども会連絡協議会・高齢クラブ連合会・広報部会(町内会長) 自主防災連合会・松山西交通安全協会三津浜支部・母子会・保護司会第9分区 中学校・小学校・PTA・婦人会・西地区少年警察ボランティア協会・まちづくり協議会
主な取り組み	活動内容
3地区合同施設訪問	毎年、宮前・高浜・三津浜地区が合同で、地区外の福祉施設に入所された地元出身の方々を訪問・激励しています。
三津浜地区敬老会	79歳以上の在宅高齢者約570名のうち、100名を超える方が一堂に会して、式典や小学生による催し物など楽しんでおられます。
基金の有効利用	高齢者福祉、青少年の健全育成、地域交流促進を目的とし、各種事業に善意の福祉基金を有効利用することに努めています。

伊予鉄三津駅前花壇整備

地域福祉サービス事業の一環として、年間を通じ毎週月曜日と木曜日、三津浜地区の協力会員が駅前帯の環境美化のために、水やりと花壇の清掃に取り組んでいます。



〈今後の取組〉

三津浜地区もご多分にもれず少子高齢化が進み、現在、高齢化率は約36%と松山市街地でも高い比率となっており、今後も急速に上昇すると見込まれています。このような状況下において地域の各種団体が連携して誰もが参加できるコミュニケーションの機会やふれあいの場をつくり、老いも若きも笑顔でふれあう機会を増やすことが、現役世代を巻き込み、高齢者の健康寿命を延ばし、若年層の情操教育に有効であると考えています。地域の福祉向上に向け、これからは子どもから高齢者までの全世代を対象とした施策を積極的に講じていくこととしています。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	19名 2名	■町内会	38団体
			■高齢クラブ	2クラブ
			■子ども会	24団体
	■まち協の設立	平成22年度	■自主防災組織	29組織

4. 第3期三津浜地区地域福祉活動計画

＊ ＊ 基本理念 ＊ ＊ 『ふれ合いで、笑顔あふれる、三津の街』

＊ ＊ 基本計画 ＊ ＊

(1) 地域社協の基盤整備「①～⑦」

実施計画		年度					具体的施策、推進方法	担当部署
		元年	2年	3年	4年	5年		
①	社会情勢に応じた体制整備	検討	実行	評価 実行	⇒	⇒	評議委員数配分及び構成員の妥当性を検討し適正配置を行う。評議員・理事選出数、任期等の妥当性の検証	事務局 まち協 民生委員
②	各種基金の有効活用	検討	実行	評価 実行	⇒	⇒	適正管理と有効利用の推進 (基金集約等の検討)	事務局
③	理事会・役員会・評議員会の開催	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	機会を逃さずタイムリーに開催する	事務局
④	福祉便りの発行	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	継続事業。毎年3月末発行、 期限厳守で	サービス部
⑤	活動資金の確保	検討	実行	評価 実行	⇒	⇒	他地区の情報収集、会費の 妥当性検討	事務局
⑥	ふれあいサロン三津浜の適正運営と利用促進	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	利用ルールの確立と周知徹底。 利用率の促進を図る。	事務局
⑦	なやみごと相談室の運営	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	相談者に寄り添い適切なアド バイスを行う。	民生委員

三津浜小学校〈正門から校舎を臨む〉



(2) 地域学習とボランティア「①～⑧」

実施計画		年度					具体的施策、推進方法	担当部署
		元年	2年	3年	4年	5年		
①	学校行事への参加	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	地域コミュニケーション醸成による人間関係の疎遠化解消に寄与	子ども会 PTA 交通安全協会
②	地域事業への参加・協力	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	地域コミュニケーション醸成による人間関係の疎遠化解消に寄与	事務局 まち協
③	地域伝統行事等の復活と伝承	検討	情報収集	⇒	実行	評価 実行	地域コミュニケーションの醸成と伝統文化の伝承	事務局 まち協
④	各種研修会の開催	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	地区関係者の能力アップ支援	サービス部
⑤	地域学習事業の充実	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	地区関係者の能力アップ支援	サービス部 公民館
⑥	基金有効活用による未就学児・児童、生徒の健全育成	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	若年層への教育側面支援、保護者と共に	子ども会 PTA 少年警察クラブ 母子会
⑦	共同募金への参加による活動原資確保	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	目標；前年並み+α (最低前年割れ回避)	まち協 民生・事務局
⑧	ボランティア育成事業推進	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	地区ボランティア団体への支援、協力の推進	サービス部 まち協

(3) 在宅福祉・生きがい介護予防サービス「①～⑦」

実施計画		年度					具体的施策、推進方法	担当部署
		元年	2年	3年	4年	5年		
①	民生児童委員会活動への支援	実行	⇒	実行 評価	⇒	⇒	見まもり員の待遇改善に向けて	事務局 民生委員
②	デイサービス、ヘルパー事業者との連携、協働	検討	実行	評価	⇒	⇒	高齢者見まもり支援のための情報交換体制構築に向けて	民生委員
③	ふれあい・いきいきサロン事業の拡充	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	更なる充実を目指して	事務局 民生委員
④	独居高齢者訪問・激励	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	民生委員と見まもり員の連携を密にし見まもり活動を行う	民生委員 事務局
⑤	敬老会の開催	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	対象年齢者数の動向に注視し、社会情勢に応じた実施内容の検討	事務局 まち協 高齢クラブ
⑥	社会福祉施設訪問・激励	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	偏りなく公平に実施できる方法を模索する	民生委員 保護司会 子ども会
⑦	地域福祉サービス事業の推進	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	更なる充実を目指して	サービス部

(4) 関係団体との協働（連携）「①～⑤」

実施計画	年度					具体的施策、推進方法	担当部署
	元年	2年	3年	4年	5年		
① 地区社協構成団体間の連携・共同	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	三津浜地区を良くするため最善策を協議・模索する	事務局
② 周辺他社協との情報交換の促進	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	三津浜地区を良くするため最善策を協議・模索する	事務局 民生委員
③ 民協との連携・共同	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	三津浜地区を良くするため最善策を協議・模索する	事務局 民生委員
④ 自主防災組織との連携・共同	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	三津浜地区を良くするため最善策を協議・模索する	事務局 まち協 婦人会
⑤ 地域包括支援センターとの連携・協働	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	三津浜地区を良くするため最善策を協議・模索する	民生委員

＊ ＊ 愛媛女子師範学校及び同校附属小学校跡 記念碑 ＊ ＊



明治44年4月1日開校。昭和27年4月1日、警察予備隊(現西警察署)に校地を提供するため三津浜の地を去る。(この学び舎から5,000余名の女子を輩出した)

(5) 災害発生に備えて「①～②」

実施計画	年度					具体的施策、推進方法	担当部署
	元年	2年	3年	4年	5年		
① 防災意識の啓蒙	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	自然災害を中心に知識習得に努め、まち協、自主防等他機関と連携し、防災意識の高揚を図る	事務局 まち協
② 災害発生時の対応策と体制の検討(その時何をどうすればよいか)	検討	周知 見直	訓練 検証	⇒	⇒	平時及び発災時の社会福祉協議会としての活動を検討する	事務局 まち協 婦人会

5. 第3期三津浜地区地域福祉活動策定委員会開催状況

(1) 策定委員

8ページ「策定委員名簿」をご参照下さい。

(2) 策定委員会の開催

期間；平成30年7月20日から平成31年3月28日の間で5回開催

内容；下表の通り

回数	開催日	場所	参加者数	内容
第1回	平成30年7月20日(金)	石崎・兼清記念館	13名	初回キックオフミーティングで完成までの全体計画説明
第2回	平成30年9月20日(木)	石崎・兼清記念館	15名	第3期福祉活動計画全体構成協議
第3回	平成30年11月22日(水)	地域交流センター	17名 (市社協2名含む)	第3期福祉活動計画基本理念、基本計画協議(市社協から仙波さん、只信さんの出席を頂きました)
第4回	平成31年1月31日(木)	石崎・兼清記念館	15名	第3期福祉活動計画基本理念基本計画他全項目全体協議
第5回	平成31年3月28日(木)	石崎・兼清記念館	13名	最終仕上がり版読み合わせによる内容確認(誤字脱字チェック)

第3回策定委員会で協議中の様子を写す(その①)



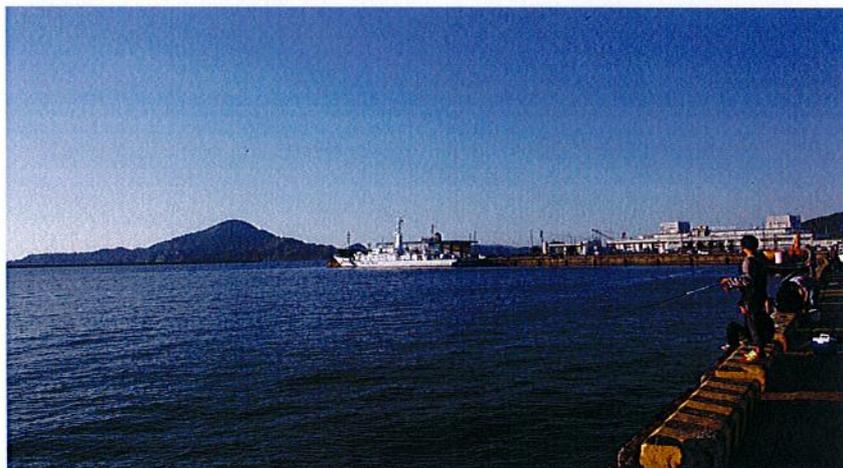
第3回策定委員会で協議中の様子を写す(その②)



(“その①” “その②”とも地域交流センターにて)

6. 「三津浜地区地域福祉活動計画策定委員会」委員名簿

策定委員会 役職	三津浜地区 社協役職	氏名	選出団体（組織）	
			団体（組織）名称	役職
編集委員長	会長（理事）	市川 淳二	町内会長（まち協広報部）	
編集委員	副会長（理事）	瀬村 要二郎	三津浜地区まちづくり協議会	会長
編集委員	副会長（理事）	門田 真知江	三津浜地区子ども会	会長
編集委員	評議委員（会計）	喜田 功	町内会長（まち協広報部）	
編集委員	評議委員（理事）	重藤 勅史	町内会長（まち協広報部）	広報部長
編集委員	評議委員（監事）	石崎 智行	三津浜地区まちづくり協議会	福祉部長
編集委員	評議委員	宮内 淑	三津浜地区まちづくり協議会	事務局長
編集委員	評議委員（理事）	永原 修	三津浜公民館	館長
編集委員	評議委員（理事）	濱本 友子	三津浜地区婦人会	会長
編集委員	評議委員（理事）	山内 隆生	三津浜地区交通安全協会	会長
編集委員	評議委員（理事）	市川 孝司	三津浜地区保護司会	
編集委員	評議委員（理事）	風戸 利子	三津浜地区母子会	会長
編集委員	評議委員（理事）	川本 武	三津浜地区高齢クラブ	会長
編集委員	評議委員（理事）	竹本 孝造	民児協（民生委員）	
編集委員	評議委員（理事）	河野 美千代	民児協（民生委員）	
編集委員	評議委員（サービス部）	大上 洋子	民児協（民生委員）	
編集委員	評議委員（サービス部）	津田 佐登子	民児協（民生委員）	
編集委員	評議委員（理事）	三浦 義文	三津小PTA	会長
編集委員	評議委員（事務局）	今廣 勝彦	町内会長（まち協広報部）	



三津浜外港から興居島を臨む（写真右建物；松山市水産市場）

【地域のインフラ等概要紹介】

平成31年2月1日現在

●面積 0.9571 km²
●人口 5,030 人

●世帯数 2,626 世帯
●高齢化率 35.6 パーセント

三津浜地区は松山市の西部にあたり、昔から海運と商業で栄えた町で、昔ながらの住宅形成のため、土地面積の割に人口の多い地域である。しかし、近年は少子・高齢化が進み、後継者不足や子どもの減少など深刻な問題に直面しているが、地区全体が一丸となって様々な活動を展開している。

地区まちづくり協議会会長・運営役員・町内会長
地区社会福祉協議会会長・運営役員・評議委員
地区民生児童委員協議会会長・運営役員・民生委員
三津浜公民館長・運営役員・事業推進委員
地区子ども会育成者連絡協議会会長・運営役員
地区高齢クラブ連合会会長・運営役員
地区自主防災連合会会長・運営役員、防災士
松山西交通安全協会三津浜支部長・運営役員
地区保護司会第9分区運営役員
小・中学校校長・教職員及びPTA会長・運営役員
地区婦人会会長・運営役員、母子会会長・運営役員
地区児童クラブ運営委員会役員
防犯協会三津浜支部運営役員
校区青少年育成支援協議会役員
少年警察ボランティア協会役員
地区支所長・役場従事者
医療・介護従事者

地区まちづくり協議会
地区社会福祉協議会
地区民生児童委員協議会
三津浜公民館、地区子ども会育成者連絡協議会
地区高齢クラブ連合会、地区自主防災連合会
松山西交通安全協会三津浜支部
地区保護司会第9分区、小・中学校とそのPTA
地区婦人会、地区母子会、地区児童クラブ
防犯協会三津浜支部、校区青少年育成支援委員会
地区少年警察ボランティア協会、地区体育協会
消防団三津浜分団、教育会三津浜支部
松山市食生活改善推進協議会
松山市地域保健推進協力会、松山漁協
平成船手組、三津浜おやじの会、三津浜漁協
三津浜クリエイターズ、ミツハマル、三津浜柔道会
松山西部地域開発協議会

松山港まつり振興会
旧町名町内会(38町内会)
新町名「12町」
三津浜支所



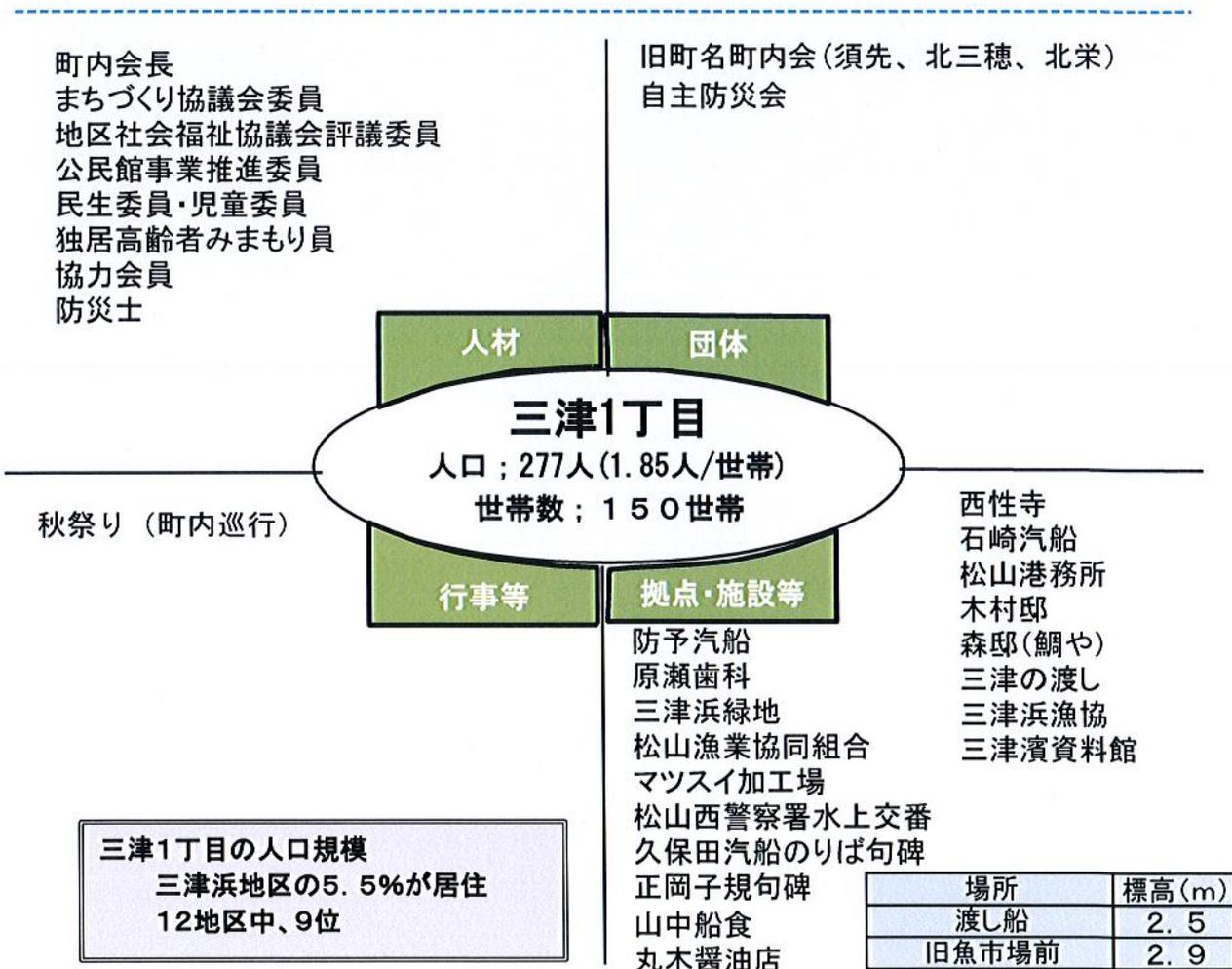
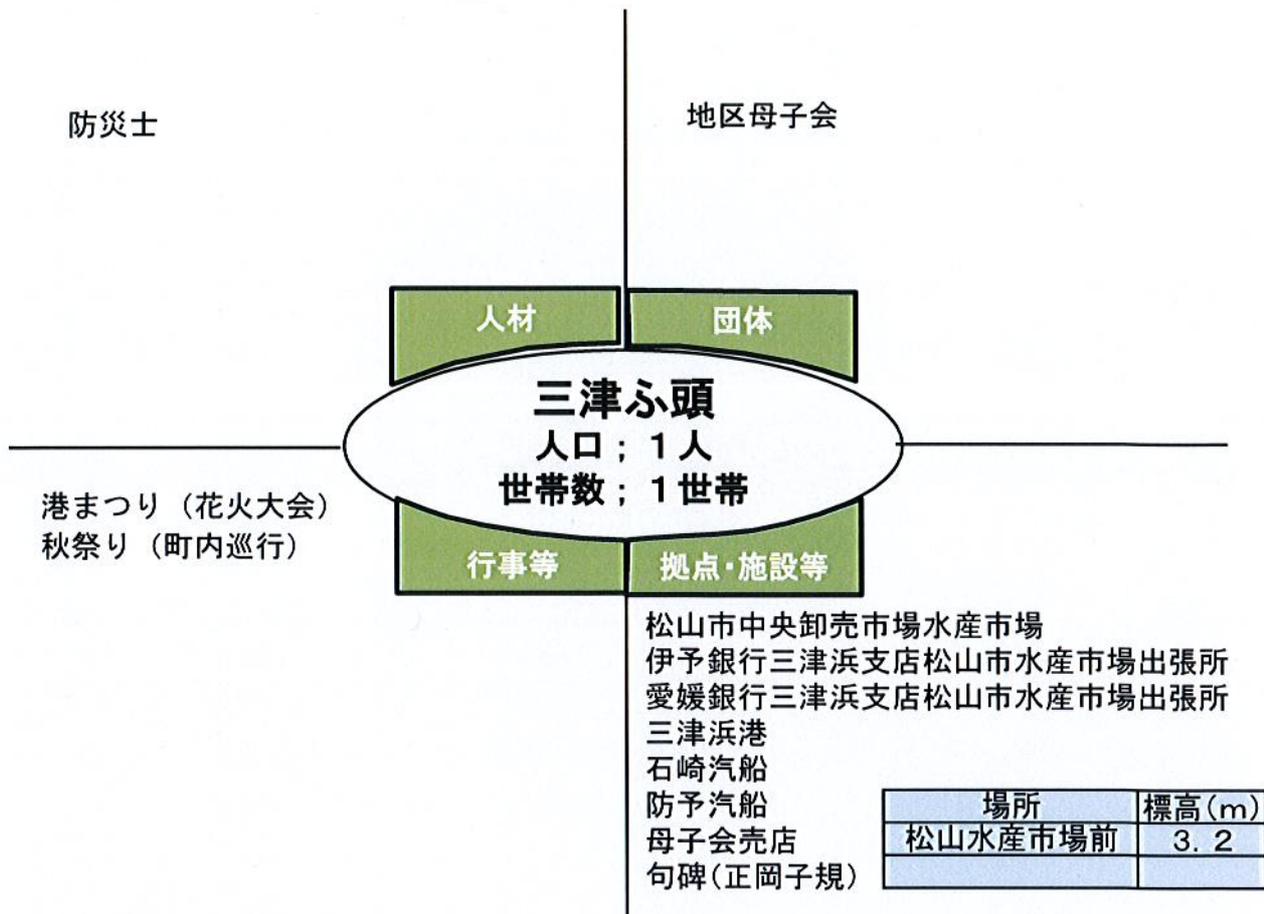
福祉講座
ふれあいサロン三津浜
地域福祉サービス事業
福祉学習事業
福祉だより発行
西部なやみごと相談事業
協力会員等研修会
さわやか敬老訪問
敬老会、高齢者のつどい
麻雀大会、盆おどり
クリスマス会
三津浜校区市民体育祭
三津浜校区文化祭
社会福祉施設訪問・激励
児童球技大会
新年子どももちつき大会
グランドゴルフ大会
ペタンク大会
ソフトバレー大会
ふれあいいいききサロン「夢クラブ」
ふれあいいいききサロン「なごみの会」
ふれあいいいききサロン「しおさい苑」
三津浜クリーン活動、湊まつり清掃活動
カーブミラー清掃活動、宮前川清掃活動

青色パトロール
赤い羽根共同募金活動
歳末助け合い活動
特養老人ホーム訪問活動
十日えびす(恵比寿神社)
港まつり(花火大会)
夏越、十七夜(厳島神社)
秋祭り、七五三(厳島神社)
生活博物館スタンプラリー
ワニナルバザール
成人式典

三津浜商店街
市立三津浜図書館
三津浜支所
三津浜公民館
水上交番
松山西警察署
松山西消防署
三津浜中学校
三津浜小学校
松山海陸運送
(特定郵便局(3箇所)
棧橋等港湾関連施設
三津浜港
石崎汽船
防予汽船
史跡、句碑、記念碑
山中船食(株)
松山海運
興栄海運
三津の渡し
母子会売店
松山市中央卸売市場・水産市場
みつペインクリニック

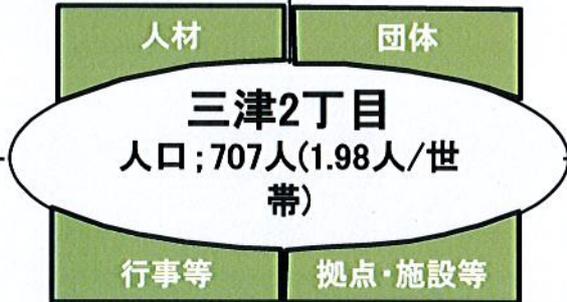
石崎・兼清記念館
小富士保育園
愛隣こども園
みつはま幼稚園
グループホームみつはま
ジェントルハートみつ
ワイズ三津浜
グループホームわかば
済生会デイサービス三津
個人病院(7医院)
接骨院(3院)
ラ・ムー松山西店
パーティフジ松江店
メディコ21(株)松江店
山谷(株)
三津3丁目横丁(新鮮市場)
伊予銀行三津浜支店
愛媛銀行三津浜支店
寺院(7箇所)
神社(3箇所)
海鮮郷土料理店
ファーストフード店
コンビニエンスストア
古民家群、土蔵群
ファミリーレストラン

松山市人口; 512,914人、248,848世帯(2.06人/世帯)
三津浜地区; 5,030人、2,626世帯
1.92人/世帯(松山市2.06人/世帯)



町内会長
 まちづくり協議会委員
 地区社会福祉協議会評議委員
 公民館事業推進委員
 民生委員・児童委員
 独居高齢者みまもり員
 協力会員
 三津浜地区少年警察ボランティア協会会長
 防災士

旧町名町内会(南栄、北栄、南三穂、中三穂、南藤井
 東藤井、西藤井、桜町、新町)
 地区自主防災連合会



三津2丁目
 人口;707人(1.98人/世帯)

恵比須まつり
 秋祭り(町内巡行)
 町祈禱
 十日えびす(恵美須神社)

恵美須神社
 福岡歯科
 福岡小児科
 遠藤醤油店

三津浜緑地
 松山三津郵便局
 小富士保育園(避難場所)
 三津浜分団消防庁舎
 関西運送内港保税蔵置場
 松山海陸運送本店

三津2丁目の人口規模
 三津浜地区の14.1%が居住
 12地区中、1位

場所	標高(m)
小富士保育園グラウンド	2.9
福岡歯科・小児科	2.9

町内会長
 まちづくり協議会委員
 地区社会福祉協議会評議委員
 民生委員・児童委員
 高齢者みまもり員
 協力会員
 防災士
 三津浜公民館長
 市三津浜支所長
 三津浜児童クラブ会長

旧町名町内会(南三穂、新町、桜町、柳町、通2、通3、広町、心斎町、南桂町、北桂町)
 三津浜児童クラブ
 松山市三津浜支所
 (三津浜地区各団体活動拠点)
 自主防災会



三津3丁目
 人口;546人(2.14人/世帯)
 世帯数;255世帯

ふれあいいきいきサロン(夢クラブ)
 校区市民体育祭
 秋祭り(町内巡行)
 校区文化祭
 町祈禱
 福祉講座(交流センター・公民館)
 福祉学習事業(児童クラブ)
 西部なやみごと相談事業
 協力会員等研修会(交流センター)
 地区敬老会(交流センター)
 クリスマス会(公民館)、新年子ども餅つき大会(公民館)
 麻雀大会(公民館)、児童球技大会、グランドゴルフ大会
 ペタンク大会、赤い羽根共同募金活動

愛隣こども園
 山本歯科
 市川歯科
 正覚寺
 三津3丁目横丁
 ラ・ムー松山西店
 コンビニ
 愛媛県漁協連合会
 田中醤油店

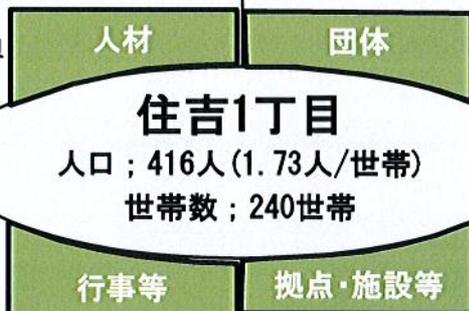
三津浜緑地
 松山西消防署
 松山市地域交流センター
 (三津浜支所)
 (児童クラブ)
 三津浜公民館

三津3丁目の人口規模
 三津浜地区の10.9%が居住
 12地区の第5位

場所	標高(m)
西消防署	3.3
三津支所グラウンド	3.8

町内会長
 まちづくり協議会委員
 地区社会福祉協議会評議委員
 公民館事業推進委員
 民生委員・児童委員
 独居高齢者みまもり員
 協力会員
 防災士
 子ども会育成連絡協議会委員

旧町名町内会(住吉1、松原町、苅屋町
 中久宝町、北久宝町)
 自主防災会(松原町・中久宝)



住吉1丁目
 人口 ; 416人 (1.73人/世帯)
 世帯数 ; 240世帯

秋祭り(町内巡行)
 町祈禱
 輪になるバザール

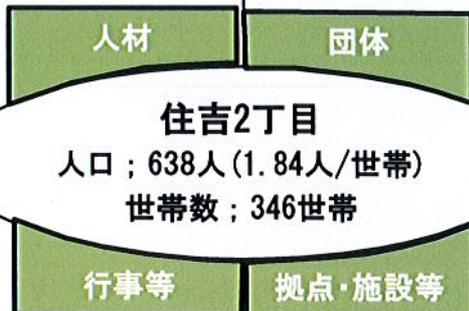
住吉神社
 日本通運(株)四国重機建設支店
 前田海運倉庫
 松山住吉郵便局
 三津浜商店街
 ひのした接骨院
 空中療法

住吉1丁目の人口規模
 三津浜地区の8.2%が居住
 12地区中、6位

場所	標高(m)
商店街入口(東)	2.2
瀬村製材前道路	2.5
あさひ橋たもと	2.6

町内会長
 まちづくり協議会委員
 社会福祉協議会評議委員
 公民館事業推進委員
 民生委員・児童委員
 独居高齢者みまもり員
 協力会員
 防災士
 婦人会員

旧町名町内会(船場町、東藤井町、西藤井町、
 南藤井町、住吉1・2・3・4、新町、
 柳町、北桂町、中久宝町、北久宝町)
 自主防災会



住吉2丁目
 人口 ; 638人 (1.84人/世帯)
 世帯数 ; 346世帯

ふれあいいいきサロン(しおさい苑)
 秋祭り(町内巡行)

場所	標高(m)
風月堂前	2.4
関谷邸宅前	2.3
三津浜漁協前	2.6
住吉公園	2.3

願成寺
 辻井戸
 愛媛銀行三津浜支店

住吉2丁目の人口規模
 三津浜地区の12.7%が居住
 12地区中、3位

石崎・兼清記念館
 市立三津浜図書館
 岡本医院
 住吉治療院
 住吉接骨院
 済生会デイサービス三津
 住吉公園(市民避難場所)
 日本小型船舶検査機構松山支部
 三津浜商店街
 グループホームみつはま

町内会長
まちづくり協議会委員
地区社会福祉協議会評議委員
公民館事業推進委員
民生委員・児童委員
独居高齢者みまもり員
婦人会会長
協力会員
防災士

旧町名町内会(苅屋町、東久宝町、中久宝
南久宝町、北宮前、通町1
北桂町、南桂町)

自主防災会

人材

団体

神田町

人口 ; 556人 (1.66人/世帯)
世帯数 ; 335世帯

秋祭り(町内巡行)
(宮入り・宮出し)
若宮まつり(7/27)
十七夜(厳島神社)
石鎚山お山開き(不動明王堂)

善宗寺(若宮さん)
厳島神社
市立三津浜幼稚園
高松接骨院
ワイズ三津浜
みつペインクリニック

行事等

拠点・施設等

神田遊園地
不動明王堂
正念寺
定秀寺
忠魂の碑(秋山好古)

神田町の人口規模
三津浜地区の11.1%が居住
12地区中、4位

場所	標高(m)
厳島神社	2.4
三津浜幼稚園	2.9

町内会長
まちづくり協議会委員
地区社会福祉協議会評議委員
公民館事業推進委員
民生委員・児童委員
独居高齢者みまもり員
協力会員
防災士

旧町名町内会(南宮前町、通町1、梅田町1
梅田町2、北宮前、須賀町)

自主防災会

人材

団体

元町

人口 ; 664人 (1.92人/世帯)
世帯数 ; 345世帯

秋祭り(町内巡行)
町祈祷
地蔵まつり(年1回/子ども会開催)

福圓寺
力士の墓
津波犠牲者の碑

行事等

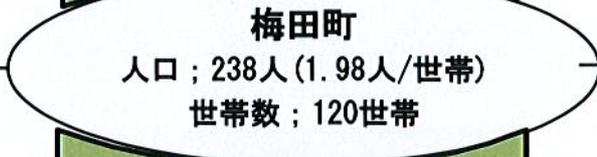
拠点・施設等

元町の人口規模
三津浜地区の13.2%が居住

場所	標高(m)
お成り橋前	2.3

町内会長
 まちづくり協議会委員
 地区社会福祉協議会評議委員
 民生委員・児童委員
 独居高齢者みまもり員
 協力会員
 防災士
 三津浜小学校長
 保護司第9分区長

旧町名町内会(梅田町2、梅田町3、通町2、通町3)
 自主防災会
 三津浜小学校PTA
 保護司会第9分区



秋祭り(町内巡行)
 福祉学習事業(三津浜小学校)
 特養訪問激励活動(三津浜小学校)
 さわやか敬老訪問(三津浜小学校)

三津浜小学校(避難場所)
 県漁業協同組合連合会
 松山梅田町郵便局
 高齢者医療施設ジェントルハートみつ
 お茶屋井戸(三津浜小学校)

梅田町の人口規模
 三津浜地区の4.7%が居住
 12区中、10位

場所	標高(m)
三津浜小グラウンド	2.9
ジェントルハート三津	3.5

町内会長
 まちづくり協議会委員
 地区社会福祉協議会評議委員
 公民館事業推進委員
 民生委員・児童委員
 独居高齢者みまもり員
 協力会員
 防災士

旧町名町内会(須賀町、松江町)
 自主防災会
 三津松寿会



秋祭り(町内巡行)
 盆踊り(西須賀公園)
 ラジオ体操(西須賀公園)
 朝の清掃(西須賀公園)
 町祈禱
 カーブミラー清掃活動(三津浜柔道会)

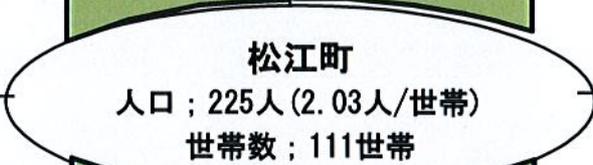
西須賀公園
 松山西警察署
 愛媛県女子師範学校の句碑
 日本通運(株)松山空港支店
 丸井産業松山(営)
 ガスト
 アベイル
 コンビニ

須賀町の人口規模
 三津浜地区の7.7%が居住
 12地区中、7位

場所	標高(m)
西警察署駐車場	3.7
須賀公園	2.7
中尾建材	2.3

町内会長
 まちづくり協議会委員
 地区社会福祉協議会評議委員
 公民館事業推進委員
 民生委員・児童委員
 独居高齢者みまもり員
 協力会員
 防災士

旧町名町内会(松江町)
 自主防災会



秋祭り(町内巡行)
 ラジオ体操(大可賀公園)



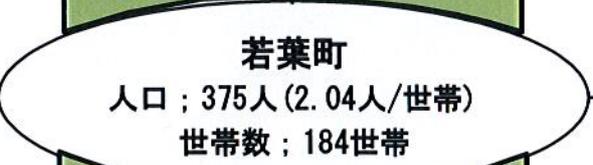
パーティフジ松江店
 メディコ21松江店
 ベルモニー三津浜
 日本郵便通送(株)松山支店
 松山臨港倉庫
 讃岐リース松山(営)
 マクドナルド
 パースデイ

松江町の人口規模
 三津浜地区の4.5%が居住
 12地区中、11位

場所	標高(m)
フジ駐車場	3.7

町内会長
 まちづくり協議会委員
 地区社会福祉協議会評議委員
 公民館事業推進委員
 民生委員・児童委員
 独居高齢者みまもり員
 協力会員
 防災士

旧町名町内会(若葉町)
 自主防災会
 三津浜中学校PTA



秋祭り(町内巡行)
 福祉学習事業(三津浜中学校)
 さわやか敬老訪問(三津浜中学校)
 中卒就職激励金(三津浜中学校)
 三津浜クーン運動(三津浜中学校)
 宮前川清掃活動(三津浜中学校)

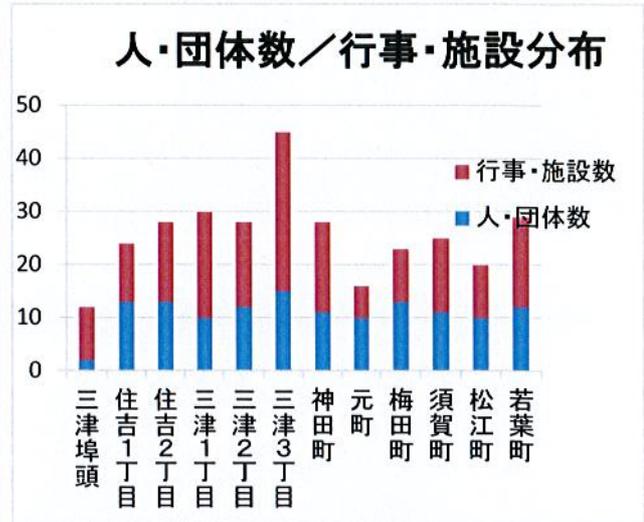
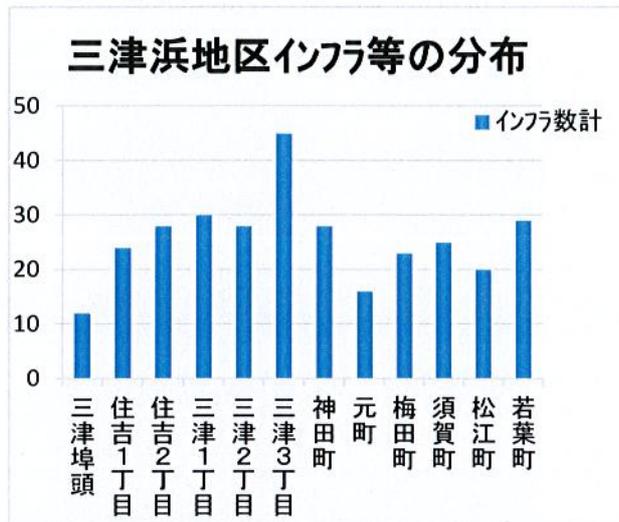
三津浜中学校(避難場所)
 東村内科
 ホワイト歯科
 集いの場 いきいきわかば
 興栄海運
 松山海運

若葉町の人口規模
 三津浜地区の7.5%が在住
 12地区中、8位

場所	標高(m)
三津浜中グラウンド	2.6

三津浜地区の人口分布等の特徴を統計的手法であぶりだす

(1) 三津浜地区内に分布するインフラ等

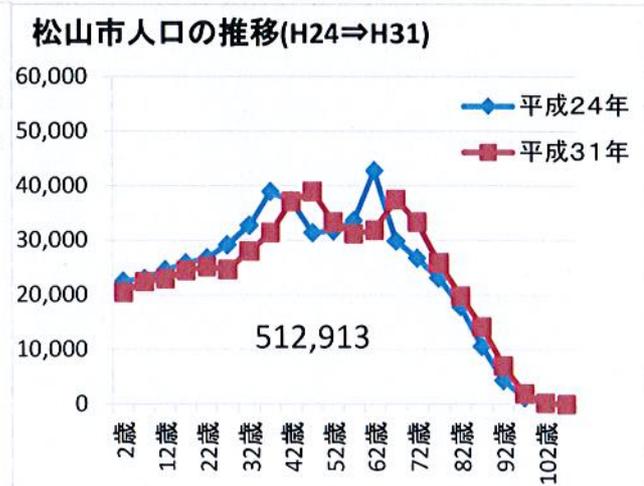
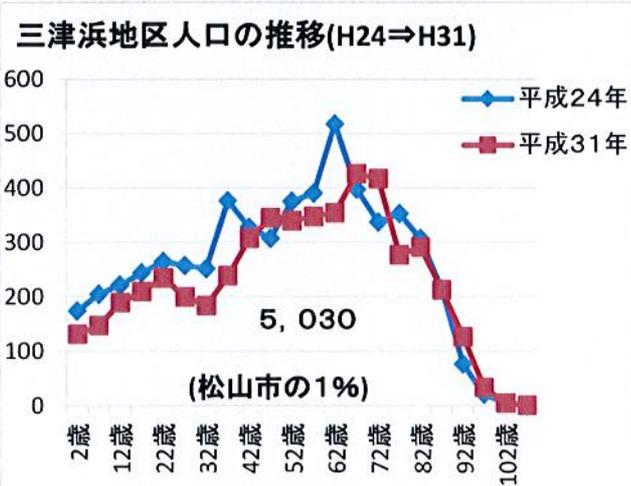


* インフラ等町別件数

三津3丁目にインフラ件数等が多いのは三津浜支所の存在によるものと思われる。

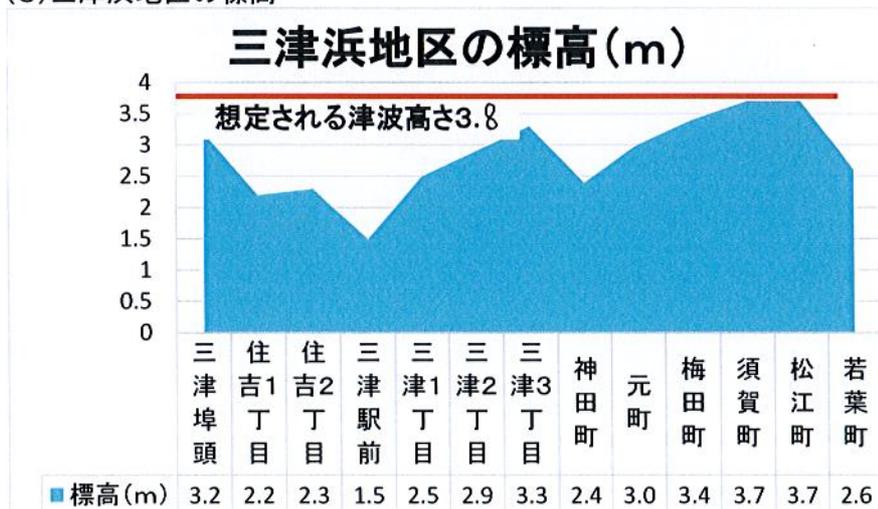
* 左「インフラ等町別件数」の内訳

(2) 三津浜地区と松山市全体人口推移比較



《縦軸目盛範囲》 三津浜地区の人口は、松山市の約1%で、目盛範囲もその比率で設定した。(松山市の1/100) 目盛範囲を「対松山市1%(例200:20,000)」にしており、松山市の年齢分布トレンドと100%相対比較が可能となっている。松山市も少子高齢化傾向にあることが伺える。三津浜地区の少子化・高齢化及び人口減少が急激に進行していることがグラフからも伺える。

(3) 三津浜地区の標高



《三津浜地区の標高》

三津浜地区の標高は1.5m～3.7mと低位にある。

なかでも三津駅周辺が一番低く1.5m。津波や台風による水害が発生した場合、地区全域が水没する危険性は極めて高い。

予測される水害被害を未然防するための手段、あるいは避難するための手段等命を守るため

の手順について早期に確立する必要がある。

(参考)

場 所	標高(m)
伊予鉄明治踏切	1.4
伊予鉄三津駅前	1.8
伊予鉄三津踏切	1.5
宮前小学校前	1.5

近隣で最も標高の低い箇所

《辻井戸公園》



正岡子規が三津浜の句会処への行きかえり、一息つくため立ち寄ったとされる辻井戸公園時のうつろいを体感しながら俳句の聖地で一句詠ねってみませんか

第3期 三津浜地区地域福祉活動計画

発行；三津浜地区社会福祉協議会
(三津浜地区地域福祉活動計画策定委員会)

〈問い合わせ先〉

松山市社会福祉協議会 地域支援課
〒790-0808

松山市若草町8番地2松山市総合福祉センター内

Tel ; 089-941-3828/Fax;089-941-4408

URL; <http://www.matsuyama-wel.jp/>

E-mail; chiiki@matsuyama-wel.jp